

なかやま
中山

ひろあき
弘明

Nakayama Hiroaki



文学部 日本文学科 教授

研究者略歴

○生年月

○学歴

早稲田大学 教育学部 国語国文学科卒業(1985)
早稲田大学大学院文学研究科日本文学専攻修士課程修了(1989)
早稲田大学文学研究科専攻博士後期課程満期退学

○学位

文学修士(早稲田大学/1989)
文学博士(早稲田大学/2012)

○主な職歴

文教大学女子短期大学部文芸科非常勤講師(1993～2001)
青山学院女子短期大学部国文科講師(1994～2003)
早稲田大学文学部非常勤講師(1996～2003)
早稲田大学教育学部国語国文科非常勤講師(1996～2003)
徳島文理大学文学部准教授(2003～2013)
徳島文理大学文学部教授(2013～現在に至る)

○専門分野

日本近代文学

○所属学会

日本近代文学会 日本文学協会 島崎藤村学会
早稲田大学国文学会 昭和文学会

○担当授業科目

日本文学演習 日本文学講読 作家作品研究 創作研究 日本文学概論
読書と豊かな人間性

○現在の研究

日本の近現代文学を専門としている。特に島崎藤村の作家・作品研究が一つの柱となる。現在は、大正期を「第一次大戦期」という方向から読み直しを進めている。あわせて、二つの世界戦争の狭間の時代を「戦間期」という概念によって再考している。具体的には『夜明け前』を戦間期の枠組みからアプローチする試みを進めている。

主な業績

○主な学会

・社会活動等

- ① 日本近代文学会評議員(2010～)
- ② 島崎藤村学会理事(2011～)
- ③ 学会発表「舞台の上の『夜明け前』」(2010.10 日本近代文学会)
- ④ 学会発表「村山知義の『夜明け前』」(2009.9 島崎藤村学会)

○主な研究論文

・著書等

- ① 平岡敏夫他編『島崎藤村 文芸批評と詩と小説と』(1996 双文社出版)(共著)
- ② 下山嬢子編『島崎藤村』(1999 若草書房)(共著)
- ③ 『戦間期の『夜明け前』 現象としての世界戦争』(2012 双文社出版)(単著)
- ④ 『第一次大戦の〈影〉 世界戦争と日本文学』(2012 新曜社)(単著)
- ⑤ 『溶解する文学研究 島崎藤村と〈学問史〉』(2016 翰林書房)(単著)
- ⑥ 論文「満鉄の阿部次郎」(「日本文学」2004.9)
- ⑦ 論文「野口米次郎の翻訳言語」(「日本近代文学」2002.5)
- ⑧ 論文「〈赤光〉の時代」(「日本近代文学」2000.10)
- ⑨ 論文「〈談話〉の中の暴力」(「日本近代文学」1994.10)
- ⑩ 論文「『若菜集』の受容圏」(「国語と国文学」1993.7)